

2017.1
冬

広島県 医療勤務環境改善支援センター

News Letter

勤務環境改善マネジメントシステムとは

勤務環境改善マネジメントシステムとは、『各医療機関等において、「医師、看護職、薬剤師、事務職員等の幅広い医療スタッフの協力の下、一連の過程を定めて継続的に行う自主的な勤務環境改善活動を促進することにより、快適な職場環境を形成し、医療スタッフの健康増進と安全確保を図るとともに、医療の質を高め、患者の安全と健康の確保に資すること」を目的として、各医療機関等のそれぞれの実態に合った形で、自主的に行われる任意の仕組み』と定義されています。

勤務環境改善マネジメントシステムは、医療機関のトップによる方針表明から始まり、評価・改善にいたる7つのステップからなり立っています。

注)状況に合わせて柔軟に対応していきます。



最近の動き

「第1回 医療勤務環境セミナー」の開催

平成28年12月15日、アークホテル広島にて「第1回 医療勤務環境セミナー」(主催:広島県医療勤務環境改善支援センター、以下「センター」という。)が開催されました。

セミナーでは、広島県健康福祉局医務課 福永裕文課長の挨拶の後、センター医業経営アドバイザーの大江和人氏より「医療勤務環境改善マネジメントシステム導入の実際と今後」と題した講演があり、アイスブレイクを交えながらリラックスした雰囲気の中で参加者同士の情報交換や議論の時間がもたれました。



挨拶する広島県健康福祉局医務課 福永裕文課長



セミナー風景、壇上は広島労働局 三時範裕氏

続いて、広島労働局 三時範裕氏の「勤務環境改善のススメ」と題した講演では、ワークライフバランスや日本の労働生産性の低さや可能性、また幅広い業界からの改善事例などがわかりやすく紹介され、働きやすい職場づくりについてグループ内で情報交換もされました。

最後に、センター事務局より今後もこのようなセミナーを開催していくこと、また相談や要望等、センターに気軽に連絡して欲しい旨案内され、盛会のうちに閉会しました。

※勤務環境の改善に関する相談がありましたら、下記電話番号までお願いします。

Click

いきいき働く医療機関サポートWeb(通称「いきサポ」)の取材、掲載

「いきサポ」では、関連法令や都道府県での事業、各医療機関での具体的な取組み事例など、勤務環境の改善について様々な情報が紹介されています。

平成28年11月、注目される取組みをされている県内2つの医療機関を取材しました。この結果は来年「いきサポ」に掲載される予定です。

いきサポ

検索

<http://iryou-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>



図:いきいき働く医療機関サポートWeb(通称「いきサポ」)

お問い合わせ

広島県 医療勤務環境改善支援センター
広島県健康福祉局医務課内 担当:勝田、永島、大江

TEL:082-513-3056

受付時間:(平日)10時~12時、13時~16時
(土日祝日、年末年始を除く)